

(対象期間:2017/11/6~11/10)

**[株式市場]ジャカルタ総合指数の推移**  
 (2016年1月4日~2017年11月10日)

**[株式市場]**

6日に発表された7-9月期の実質国内総生産(GDP)成長率は、好調な輸出及び政府支出がプラスに寄与しましたが、市場予想を下回り、前年同期比+5.06%となりました。週後半は利益確定売りから上値が重くなり、インドネシア株式市場は下落しました。

2017/11/3	2017/11/10	変化率
6,039.54	6,021.83	-0.29%

**[債券市場]インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移**  
 (2016年1月1日~2017年11月10日)

**[債券市場]**

年初来の税収が政府の通年目標の68%に留まっていると財務省が発表したことや、14日の国債入札を前にした投資家の様子見姿勢などから取引は低調となりました。インドネシア債券市場の利回りは小幅の上昇(価格は下落)となりました。

2017/11/3	2017/11/10	変化幅
6.642	6.662	+0.020

**[為替市場]インドネシアルピアの対円レートの推移**  
 (2016年1月1日~2017年11月10日)

**[為替市場]**

週を通じて狭いレンジでの推移となりましたが、国内の実需の米ドル買いが見られたためルピアは対米ドルで下落しました。円が対米ドルで上昇したため、対円でも下落しました。また、7日に発表された10月の外貨準備高は4ヵ月ぶりの減少となりました。

2017/11/3	2017/11/10	変化率
0.845	0.837	-0.95%

100インドネシアルピアの対円レート

出所: グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

※当資料はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社が情報提供を目的として作成したものであり、特定の金融商品等の勧誘・販売を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料でもありません。※当資料は信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしも正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料には、現在の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、事前の通知なくこれらを変更したり修正したりすることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来を保証するものではありません。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第379号/加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社とは関係がありません。

英国ブルーデンシャル・グループ

171113(04)